

～リバーエンジニアリングから3Dプリンタへ～

平成29年度 | 第3回

「リバーエンジニアリング」とは…

ものづくりのデジタル化が進むにつれ、製品(モノ)はあるものの3D CADデータがないために困っているという事例が増加しています。

3Dスキャナを用いて製品(モノ)の形状を三次元測定して3D CAD化することを「リバーエンジニアリング」と呼びます。このリバーエンジニアリングの技術を用いることにより、製品の3D CAD化のみならず形状検査や3Dプリンタでの造形も行うことが可能となります。

本セミナーでは、リバーエンジニアリングに活用できる最新3Dソフトウェアや3Dプリンタでの製作事例などをご紹介します。

日時 平成30年**2月1日** 困 13:30～16:00

場所 **東広島芸術文化ホールくららサロンホール**
(東広島市西条栄町7番19号)

▶ 13:30～13:40 主催者挨拶

▶ 13:40～14:30

「リバーエンジニアリングを 活用した小型EVの意匠変更」

原田車両設計株式会社 代表取締役 原田 久光 氏

タウンEV株式会社さんの依頼で制作した2011年の事例を紹介します。併せて、英国GRM社が得意とする「トポロジー最適化」による3Dプリンタでの制作事例も紹介します。

▶ 14:30～15:20

「Autodesk Fusion 360で実現する リバーエンジニアリング」

オートデスク株式会社 Fusion360 エヴァンジェリスト
藤村 祐爾 氏

最新の3DソフトウェアFusion360を用いて、低価格で実現するリバーエンジニアリングの手法とAutodesk Generative Designについてご紹介いたします。

当日は、リバーエンジニアリングに用いた機器の展示も行います。



▶ 15:20～15:30 休憩

▶ 15:30～16:00

「コストパフォーマンスに優れる 3Dスキャナによる三次元測定実演」

宮本機器開発株式会社 代表取締役社長 宮本 和哉 氏
呉工業高等専門学校 電気情報工学分野 教授 山脇 正雄 氏

参加無料

事前申込必要
定員80名

主催：ひろしまアディティブ・マニファクチャリング研究会

(近畿大学工学部、広島大学、呉工業高等専門学校、広島県立総合技術研究所、公益財団法人ひろしま産業振興機構、株式会社HIVEC、東広島市)

後援：中国経済産業局国立研究開発法人産業技術総合研究所中国センター、公益財団法人くれ産業振興センター

《2/1開催》平成29年度第3回 次世代ものづくり技術セミナー
 …………… **参加申込書** ……………

所属機関			
所在地	〒		
連絡担当者	(氏名)	(TEL)	
	----- (E-mail)		

所属	役職	氏名

お申し込みの際にご提供いただく個人情報は、当研究会が主催するイベントを遂行すること以外の目的には使用いたしません。

会場のご案内



東広島芸術文化ホール
 Higashi Hiroshima Arts & Culture Hall Kurara




※JR西条駅から徒歩7分
 ※東広島芸術文化ホールくらはらには、駐車場がありませんので、お車でお越しの場合は、①市営西条岡町駐車場、又は②市営西条栄町駐車場をご利用ください。なお、駐車券をくらはら総合案内・事務室に提示いただきますと、2時間分(200円)が無料になります。